

自己点検及び評価

2021年4月15日実施 校長 木村

<p>理念・ミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「人々が、国・文化・言語の違いを理解し、互いに尊重しあい、共生する社会」の実現に向けて努力します。 ■日本語を必要とする全ての人のために、日本語教育の場を提供するとともに、可能な限りの支援を行います。 <p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日本語教育、指導の在り方を常に追求し、創意工夫を重ねて、学習者の日本語能力の向上に努める。 ■日本語によるコミュニケーション能力の修得はもとより、自分と異なる国の人、文化を理解し尊重できる素養を育み、多文化共生社会への対応力を身につける。 <p>育成すべき人材像</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日本と母国との懸け橋となるばかりではなく、広く国際社会において活躍できる人材を育成する。

点検・評価項目	評価*	現状・課題・改善計画など
1. 学校運営		
1.1 日本語教育機関の告示基準に適合している。	A	今後も、告示基準への完全な適合を図っていく。
2. 入学者の募集		
2.1 教育内容を含む最新、かつ、正確な学校情報を開示している。これらは想定する入学志願者の理解できる言語で行うよう努めている。	B	学校ホームページ・募集要項・学校案内パンフレット・学校規定などの多言語化への取り組みを継続する。
2.2 海外の募集代理人(エージェン等)の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。	A	
3. 入学者選考		
3.1 入学者の選考に関し、学習能力、勉学意欲、経費支弁能力、日本語能力等について根拠資料で確認する等、適切な方法により確認している。	A	今後とも、面接・家族への連絡・資料の確認などを厳しく行っていく。
3.2 入学者の選考に当たっては、学校関係者(職員等)が面接等を行うよう努めている。	A	
4. 納付金		
4.1 入学検定料、入学金、授業料その他納付金の金額、納付時期、納付方法、及び学費以外に入学後必要な費用を募集要項等に明記している。	A	学校ホームページ・募集要項・学校案内パンフレット・学校規定などの多言語化への取り組みを継続する。
4.2 関係諸法令に基づいた学費返還に関する規定を定め公開している。	A	
4.3 上記4.1及び4.2については入学志願者、在籍者及びその経費支弁者の理解できる言語で情報公開に努めている。	B	
5. 学生支援		
5.1 日本社会を理解し、適応するための取組を行っている。	A	今後も定期的にオリエンテーションなどを設け、学生支援に努めていく。学生のしおりを一人一人に配布し、法令を順守するよう指導している。
5.2 進路指導を適切に行っている。	A	
5.3 重篤な疾病や傷害及び交通事故のあった場合の対応を定めている。	B	明文化されていないものもあるので、明文化を進め学生への周知を図る。
5.4 入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている。	A	
5.5 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的にしている。	A	自転車を利用している学生に対し、自転車保険への加入の徹底を図っていく。

6. 教員			
6.1	校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容を明確に定めている。	A	外部の研修会への参加頻度を上げる。非常勤教員への研修制度を整備していきたい。
6.2	教職員の教育力及び支援力強化のための研修等を実施するとともに、他機関の実施する研修会等への参加を促している。	B	
6.3	教員評価を適切に行っている。	A	
7. 教育活動			
7.1	理念・教育目標に合致したコースを設定し、カリキュラムを体系的に編成している。	A	定期試験後のフィードバックと丁寧な個人面談などを通して適切な把握に努めている。学生への評価は、面談時に「通知表」として詳細に伝えている。 教育活動評価の明文化を進める。
7.2	授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なクラス編成を行っている。	A	
7.3	教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。	A	
7.4	授業記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録している。	A	
7.5	理解度、到達度の測定と評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	A	
7.6	授業評価を含む教育活動の評価を定期的に行っている。	B	
8. 教育施設			
8.1	教室内は十分な照度があり換気がなされているとともに、語学教育に必要な遮音がなされている。	A	感染予防のため、クラスの人数を抑えて授業を行っている。 昨年度からスタートしたe-ラーニング環境の強化・推進を図っていく。
8.2	授業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。	A	
8.3	法令上必要な設備等を備えている。	A	
9. 安全・危機管理			
9.1	対象となる学生全員が国民健康保険に加入している。	A	学生へ周知はしているが、明文化されていないものがある。明文化を進める。 毎年防災館に赴き、避難方法などの指導をけている。 職員が町内の避難訓練に参加し、有事の際に地域住民と連携が取れるよう努めている。
9.2	感染症発生時の措置を定めている。	A	
9.3	気象警報発令時の措置、災害発生時の避難方法等を定め、教職員及び学生に周知している。	B	
10. 法令の遵守等			
10.1	法令遵守に関する担当者を定めている。	B	今後とも円滑な組織運営を図るため、組織規程などの充実を図っていく。 入学時に個人情報公開の可否について学生一人一人に確認を取っている。
10.2	教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組を行っている。	A	
10.3	個人情報保護のための対策をとっている。	A	
10.4	地方出入国在留管理局、その他関係官公庁等への届出、報告を遅滞なく行っている。	A	

* 評価方法

A:「達成されている」あるいは「適合している」項目 B:「一部未達成」であるが、達成あるいは適合が確実な項目 C:「未達成」あるいは「適合していない」項目